

佐呂間中学校2年生

さえき いろは
佐伯 紅葉 さん

全国大会出場

感謝の気持ちを胸に

悔いのない滑りを

1月11〜13日に釧路市で行われた第50回北海道中学校スケート大会に佐伯紅葉さん(佐中2年)が出場し、上位24名が全国大会出場権を獲得する中、500mで15位、1000mで20位入賞を果たし、見事全国大会出場を決めました。昨年は惜しくも全国大会出場を逃してしまい、その悔しさをバネに、課題だったスタートに重点を置き1年間練習に臨んできたと話す紅葉さん。努力の甲斐あって、今大会の予選では自己ベストを更新

新し、決勝でも好調を維持したまま好タイムを記録しました。

全国大会での目標は、500m、1000mともに予選通過、そして自己ベストを更新することと話しているが、カーブでの加速にさらに磨きをかけたいと意気込んでいました。

最後に「いつも湧別や北見まで送迎し練習に通わせてくれる両親へ感謝し、悔いのない滑りをしたい」と力強く話してくれました。

全国大会は、2月2日〜4日に長野市オリンピック記念アリーナ「エムウエーブ」で行われます。

中学校進学とともに、部活との両立が厳しくスケートを辞めていく子が多い中で、紅葉さんはスケート一本に絞り、元オリンピック選手で現湧別町職員である藤本氏の指導の元、年間を通して練習に励んでいます。

オホーツクは通年リンクが無く恵まれた環境ではありませんが、紅葉さんはそんなハンデを乗り越え確かな力をつけました。

紅葉さんのさらなる活躍に期待です！

